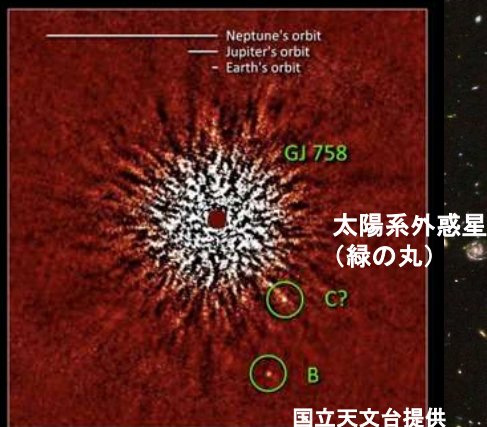


世界で初めて
ブラックホールを電波で
見つけた天文学者の

主催 関西学院大学 理工学部物理学科
後援 STAR FOREST

天文学宇宙の講演会

～宇宙の大発見はいかにしてなされたか～



南極10m級電波望遠鏡 (完成予想図)



講演内容

- 11:00-11:40 3次元立体映像による宇宙の旅 (1回目:定員50名)
13:00-14:00 講演「太陽系外に発見された惑星」(定員無し)
14:10-15:10 講演「南極からさぐる宇宙-南極電波望遠鏡計画」
15:10-15:30 質疑応答
15:40-16:20 3次元立体映像による宇宙の旅 (1回目と同じ内容:定員50名)

講師

中井 直正 (関西学院大学理工学部・教授)



【中井 直正 プロフィール】

富山県出身の天文学者。銀河中心での巨大ブラックホールの発見とその研究により、1996年仁科記念賞、2008年日本学士院賞を受賞。現在は、南極に10m級電波望遠鏡を建設するプロジェクトを推進中

- 1985年 東京大学大学院博士課程修了
- 1996年 仁科記念賞受賞
- 1997年 国立天文台教授
- 2002年 国立天文台野辺山宇宙電波観測所長
- 2004年 筑波大学大学院教授
- 2008年 日本学士院賞受賞
- 2018年 関西学院大学教授

2020年
3月28日(土)



開場 10:45、12:45
和歌山県立情報交流センター
Big-U ビッグ・ユー 多目的ホール
田辺市新庄町3353-9

- JR白浜駅よりタクシー約10分
- 明光バス「南和歌山医療センター前」バス停より徒歩約9分
- 一般来客用駐車場(311台)

参加費:無料 事前申込:不要

当日直接会場へお越しください。
一般の方(中学生以上)向けの内容です。

<問合せ> 電話 079-565-8314 (中井)、電子メール nakai@kwansei.ac.jp